

令和7年度（2025年度）

進路説明会

- ・ 開会の言葉
- ・ 学校長挨拶
- ・ 進路についての説明
- ・ 質疑応答
- ・ 閉会の言葉

2025年11月6日(木) 15:10～

札幌市立清田中学校

体育館

卒業まであと4か月を残すのみとなりました。これからの時期、3年生は進路選択や受験が目の前にせまり、不安やあせりなどで落ち着かない心境になっていくものです。

本日の進路説明会では、出願先の決定と三者懇談に向けての考え方、実際の出願の手続きや日程、推薦制度などについて説明いたします。今後ご家庭でお子さんと相談を進めていく際の参考としていただければ幸いです。

1. 出願先決定と三者懇談に向けて

12月4日(木)から始まる2学期の三者懇談で受験先を最終決定することになります。また、中学校では冬休み中に願書の点検や出願に必要な書類の作成を行います。

公立高校の願書と自己推薦書、私立高校の推薦・単願受験の願書は、2学期中に中学校に提出します。私立高校の一般受験の願書は3学期が始まってすぐに提出する予定です。ですから遅くとも2学期終業式の前の12月19日(金)までに公立・私立高校も含めて受験校が決定していることが絶対条件です。

今後、担任と生徒との進路相談(二者懇談)を進めていきますが、12月中旬までには希望が固まっていることを目標にしています。ご家庭におかれましても、十分に話し合いを深め、不明な点などは早めに確認し、三者懇談に向けての準備を進めていただくようにお願いします。

過去には、家庭でこれといった話し合いをすることなしに三者懇談をむかえてしまい、いざ懇談の場面になってから親の知らないことが出てきて、さあたいへん…ということもありました。本人の考えが大切なのはもちろんですし、「うちは子どもに任せていますから…」と言えば聞こえはいいかもしれませんが、実は親は何も知らないだけ…ということも過去にはありました…。

また、本人の考えや担任との進路相談で聞かされてきたことを飛び越えるように親の考えが先に立ってしまい、三者懇談で子どもは何もしゃべれない…ということもありました。進路選択の主体である子ども自身が「自分はこのような道に進みたい」とはっきり言うところから懇談は始まるものなのですが…。

以下、お子さんの進路決定にむけて(三者懇談に臨むにあたって)、どんなことを家庭で話し合っておくべきか、ポイントになると思われることを簡単にまとめておきます。

- ① 現在考えている進路先は、本人が十分納得し、本当に希望しているものか。本人が主体的に考えて選ぶとしているか、あるいは親の押しつけになっていたりしないか。

自分が選んだ実感がなかったり、無理に納得させられたりしているケースでは、その進路先に進んでも挫折してしまうことが多いです。「自分が選んだ道なんだ」という思いが、つまりいたときにも立ち上がるエネルギーになるものです。

- ② 本人の適性や将来を見すえた進路先になっているか。点数的なことや学校の名前ばかりが先に立っていたり…、といった考えで選択しようとしていないか。

受験や進学は何のためなのかをよく考えて選択してください。高校は合格さえすればいいわけではありません。入学後の学習やそこでどんな高校生活を送るかをよく考えてください。

- ③ 希望先については学力だけでなく、通学条件・授業の内容・費用など、調べられるものはしっかり調べ、情報を集めて判断することが大切です。

進学してから初めてわかることもあるかもしれませんが、こんなはずではなかった…ということがないように。可能な限り調べていくことが大切です。

- ④ 選んだからにはそこに進学する(あるいは進学する場合がある)ということなので、本当にそこに進学しても大丈夫かをよく検討しておく。

第2希望、第3希望だからといって真剣に考えなかったり、勧められたから一応受けておいたりというような感覚で受験することのないようにしてください。

○悩み事やわからないことなどがあれば早めに担任に相談をしておいてください。保護者の方との相談も随時お受けしますので、まずは電話で担任に連絡をお願いします。

○推薦受験や私立単願受験を考えている場合は、特に早く相談してください。また併願の場合でも、私立については12月中旬に決定するつもりで準備してください。

○公立についても、「三者懇談で考える」というのではなく、三者懇談にはほぼ結論をもって臨んでいただけるようお願いいたします。

2. 出願の手続きと今後の日程について

■1. 就職を希望する場合

就職をする場合は次のいずれかの方法で就職先を決定していくことになります。

- ①家業につく（自分の家が商売をしているなどの場合）
- ②自分で仕事を探す（知人や親戚を通して紹介してもらうなど、縁故就職）
- ③学校・公共職業安定所を通して仕事を探す

①の場合は、学校での手続きは特にありません。家族とともに仕事をしていくわけですから心配は少ないと思います。

②の場合も、おそらく保護者の方が間に入って決めていくことになると思います。学校での手続きは特にありません。

・公共職業安定所（ヤングハローワーク）を通しての就職が難しい現状では、知人や親戚などを通して就職を紹介してもらう、「縁故就職」に頼らざるを得ない面が強いです。しかし、一般に公共職業安定所を通さない縁故就職は、勤務条件等が不明確な場合があり、就職してからのトラブルの原因にもなりやすく、早期に離職するケースが多く見られます。

・縁故就職であっても、未成年者の保護を目的とした法律の適用を受けるのが当然です。公共職業安定所では、中学校との連携により、生徒が就職した事業所に対して労働条件を明示してもらい確認する働きかけを行います。**縁故での就職が決定した場合、社名や住所、電話番号等を必ず中学校に知らせてくださるようお願いいたします。**

③の場合、公共職業安定所（ヤングハローワーク）から中学校に届く求人一覧を見て、希望する事業所が見つかれば公共職業安定所に応募書類を提出して面接等を受けることになります。また、書類の提出に先立って、親子で公共職業安定所の職員の方に就職相談を受けたり、職業適性検査を受けたりしておくことが必要です。

これまでのところ、求人数・種類ともたいへん少ないですが、すでに就職活動は始まっています。12月には選考（面接）が始まります。今のところ本校では公共職業安定所を通しての就職を正式に希望している生徒はいませんが、希望する場合は急いで手続きを進めていく必要がありますので、すぐに担任に申し出てください。

■2. 進学を希望する場合

まず、中学卒業後に進学できる上級学校を再確認しておきます。詳しくは、「進路のしおり」等を参照してください。

●高等学校（高校）、高等専門学校（高専）

①公立高校

- ・全日制の普通科を受ける場合は学区の制限があります。

▶学区は保護者の居住する住所によって決まります。清田区は「石狩学区」です。

なお、以下に該当する場合は、必ず担任に連絡・相談をしておいてください。

◎現在清田中の校区でないところに居住している場合

◎4月までに転居する予定がある場合（特に札幌市外、石狩学区外の場合）

◎保護者が単身赴任中の場合

◎その他、住所について何か事情がある場合

- ・全日制でも普通科以外の学科（商業科や工業科など）を受けるときや、定時制（昼間・夜間とも）・単位制・通信制（有朋高校）はどの学科でも、学区の制限は受けません。道内どこでも受けられます。
- ・旭丘高校（数理データサイエンス科）、清田高校のグローバルコース、平岸高校のデザインアートコースも、他の公立高校全日制普通科と同様に札幌市内全体から制限なく受検できます。（札幌市以外の石狩学区から札幌市立高校への出願は20%の制限を受けます。）

②私立高校（全日制、通信制）

③高等専門学校（道内は旭川、釧路、苫小牧、函館の工業高専）

●専修学校・各種学校

●職業訓練施設

●その他の学校

- ・国立小樽海上技術学校（高校卒業と同じ資格が得られる。）
- ・自衛隊生徒（高等工科学学校など。）
- ・サポート校など。（通信制の高校に入った生徒が高校を確実に卒業できるように学習や生活面で支援する教育施設。）

（1）今学期中の予定

どの学校を受ける場合でも、以下のような日程で2学期中に希望先を決定します。ただし、高校以外の学校では日程が早い場合がありますので個別に対応します。また、推薦受験については後述します。いずれの学校を受けるにしても、「出願手続き依頼書」（資料P7）を必ず提出していただきます。（その後、依頼書に書かれた内容に沿って出願準備等を進めます。）

10月	9（木） 27（月） 30（水）	進路学活 進路用写真撮影① 進路用写真撮影②	・推薦制度について ・この日に撮影できなかった場合は、別日を設定します。
11月	13（木）	進路希望調査提出 推薦希望申出締切	・進路希望調査⑤の提出締切日は13日（木）※最後の進路希望調査 ※学校推薦を希望する場合は13日（木）までに担任に申し出てください。
	12（水）～ 20（木）	教育相談日	・受験先や受験方法について担任と相談し、最終的な絞り込みを行います。（この相談日だけでなく、随時相談をしています）
12月	4（木） ～10（水）	期末懇談 （三者懇談）	・希望先を最終確認し、「出願手続き依頼書」を配付します。
	11（木）		・「出願手続き依頼書」の提出締め切り（この用紙の提出で志望先確定）

(2) 公立高校関係の日程（現時点での予定です。校内の日程は変更になる場合もあります）

11 月	13 日 (木)		進路希望調査⑤提出締切日 → 「自己推薦書」下書き開始 学校推薦希望者申出締切日
12 月	3 日 (水)	進路学活	「Web 出願 入力内容確認用紙」の記入
	4 日 (木) ～10 日 (水)		期末懇談（三者懇談）で受験校確定、「出願手続き依頼書」配付
	11 日 (木)		「出願手続き依頼書」提出締切日
	16 日 (火)	進路学活	「面接について」
	18 日 (木)	進路学活	面接練習
	19 日 (金)		「公立高校願書」、「自己推薦書」（清書）提出締切
	25 日 (木)	終業式	→冬休み中：公立高校願書最終点検、高校別に分ける作業
		冬休み中	<道立高校を受検する場合>「北海道収入証紙」を購入しておいてください。 全日制は 2,200 円、定時制は 950 円です。受検料として願書に貼って提出します。 （収入証紙は北洋銀行等で取り扱っています。） <札幌市立高校を受検する場合>受検料の支払いを済ませておいてください。 令和6年度入試からWeb 出願になり、クレジットカードで受検料(全日制 2,200 円、定時制 950 円)の支払いができるようになりました。（今まで通り、銀行等の窓口での支払いも可。） 遅くとも冬休み中に支払いを済ませておいてください。（冬休み前に支払ってもいいです。） ※収入証紙の購入は不要です。 ※道立以外の公立高校は受検料の納付の方法が違いますので、個別に対応します。
1 月	15 日 (木)	始業式	道立高校「北海道収入証紙」の提出 札幌市立高校「納付書・領収書」（窓口で支払った人のみ）の提出
	19 日 (月)	この日から	中学校から各高校に願書を提出（22 日 12:00 まで）
	26 日 (月)	10:00	出願状況（倍率）の発表（道教委 HP 掲載、新聞にも掲載）
	27 日 (火)	9:00 から	出願変更受付開始（出願変更についての詳細は後述します）
2 月	2 日 (月)	16:00 まで	出願変更受付締め切り（16:00 まで） ※1 月 29 日（木）に中間発表
	10 日 (火)		推薦入学試験日①（面接・適性検査等）
	12 日 (木)	10:00	出願変更状況の発表 推薦入学試験日②（面接・適性検査等）
	13 日 (金)	この日から	有朋高校（通信制）入学願書受付開始（3/18 水 15:00 まで）
	18 日 (水)	この日まで	推薦入学合格内定の通知
	19 日 (木)	9:00 から	推薦入学「入学確約書」の提出／再出願の受付開始
	24 日 (火)	16:00 まで	推薦入学「入学確約書」の提出／再出願の受付締め切り
3 月	2 日 (月)	11:00	再出願後の出願状況（最終倍率）の発表 この日までに一般受検者の受検票を配付します
	3 日 (火)		公立入試前日集会
	4 日 (水)	入試日①	一般入学試験日（学力検査、定時制の面接）
	5 日 (木)	入試日②	一般入学試験日（全日制の面接、実技・作文）
	10 日 (火)		有朋高校（単位制）一般入学者選抜願書受付開始
	日 ()	この日まで	「入学意思確認書」を中学校に提出 ※提出期限は3 学期にお知らせします。 （受かったなら入学するかどうか、複数校に受かったならどの学校に進むのかを決めてもらいます。日程を含め、詳しくは3 学期に説明します。）
	13 日 (金)	卒業式	
	17 日 (火)	10:00	公立高校合格発表（各高校の HP に掲示されます）
	18 日 (水)	9:30 まで 9:30 から 16:30 まで 15:00 まで	合格者の入学意思を中学校から高校に連絡（入学するか辞退するか） 追加合格の連絡と入学の意思確認開始（電話で連絡が来ます） 追加合格の連絡と入学の意思確認締め切り 有朋高校（単位制）・有朋高校（通信制）一般入学者選抜願書受付締め切り
	19 日 (木)	9:00	第2 次募集人員の発表（実施校ごとに掲示）
	23 日 (月)	9:00 から	第2 次募集の願書受付開始

	24日(火)	16:30 まで	第2次募集の願書受付締め切り
			有朋高校（単位制）一般入学者選抜検査（作文・面接）
	日（ ）		第2次募集の入学者選抜（必要により作文・面接）
	27日(金)	この日まで	第2次募集の合格発表
	30日(月)	10:00	有朋高校（単位制・通信制）の合格発表

※ 令和8年3月18日(水)～令和13年3月31日(月)に、本人または代理人による学力検査の得点の開示請求ができます。

(3) 私立高校関係の日程【一般受験の場合】

12月	11日(木)		私立高校 Web 出願開始（入力・振込・印刷） 注
	19日(金)		私立高校（推薦・単願受験）願書提出締め切り
1月	16日(金)		私立高校（一般受験）願書提出（この後、中学校で何重にも点検します）
2月	5日(木)		中学校から各高校に願書を提出
	12日(木)		この日までに受験票を自分で印刷、または配付します 私立入試直前集会、A日程受験会場の下見
	13日(金)	A入試日①	A日程入学試験日（学科試験、面接試験等）
	14日(土)	A入試日②	A日程入学試験日（面接、実技試験等）
	16日(月)		B日程受験会場の下見
	17日(火)	B入試日①	B日程入学試験日（学科試験、面接試験等）
	18日(水)	B入試日②	B日程入学試験日（面接、実技試験等）

注）札幌市・札幌市近郊の私立高校はすべて「Web 出願」になりました。「Web 出願」とは、ネットで願書の入力と受験料の振り込みを行い、その後、願書・受験票をプリントアウトして学校に提出するものです。12月から入力が行える高校が多いので冬休み中に入力、受験料の振込、プリントアウトを済ませてください。3学期すぐに提出してもらいます。

※この後、2月末から3月初旬までに各校の合格発表がありますが、発表日は学校によって異なります。また、入学手続き（入学金等を納める）の日程も学校ごとに異なりますが、公立高校の合格発表の直後までのところが多いです。決められた日程に手続きをしないと、入学の意思がないものとみなされますので注意してください。要項でも手続きの日程は確認できますし、入試日に手続きについての案内があったり、合格通知とともに手続きの案内が送られてきたりする場合が多いようです。（詳しくは資料 P11、12 でご確認ください。）

【推薦や単願受験の場合】

推薦や単願・専願（1月に実施する入試）に関わる日程は学校によって異なるので、個別に確認していきます。推薦・単願・専願受験の人は、12月中に受験料の振込を済ませて、2学期終業式までに願書を提出してもらうことになります。詳しくは受験することが決まった段階で個別に指示されます。なお、推薦や単願・専願で合格した場合、入学手続きも早くなっていますので注意してください。

(4) 高専関係の日程（一般受験の場合）

各学校が入試要項で定めている日程にしたがって手続きを進めます。受験料は16,500円。令和8年度の一般受験の出願期間は旭川・函館・釧路・苫小牧の4高専とも共通で1月19日（月）～1月23日（金）となっています。一般入試日は4高専共通で2月8日（日）。入学手続きの締め切りが公立高校の合格発表日3月17日（火）の15時までとなります。

推薦の場合は冬休み中に願書を提出し、1月中に試験日があります。

函館高専：1月16日（金）、旭川高専・釧路高専・苫小牧高専：17日（土）

(5) 専修学校やその他の学校

各学校が入試要項で定めている日程にしたがって手続きを進めます。2学期中に願書を提出する場合もあり、三者懇談では間に合わないこともあるので、まず受験するかどうかを早く決めなければなりません。

(6) 道外の学校

道外への受験を考えている場合、手続き方法や試験日などの確認が大切です。公立高校への受験については各都府県教育委員会に照会する必要があります、特に煩雑になります。保護者の方（または代理の方）に事前に現地へ行ってもらう場合もありますし、各種証明書等を準備しなければならない場合もあります。日程をよく確認し、正しく手続きを進めていかないと、どこも受けられなくなってしまうこともあり得るので注意してください。

※道外受験希望についてはすでに担任に相談済みのことと思いますが、情報の収集や志望校の決定、願書の取り寄せ等は、例年、保護者の方が中心となって進めるようお願いしております。もし、道外受験を考えていて、まだ担任に相談していない場合は、すぐに相談するようにお願いします。

(7) 公立高校の出願変更について（※私立高校には出願変更はありません）

公立高校に出願した場合、当初の出願先から1回のみ出願先を変更することができます。ただし、検討と相談を重ねて本人が納得して願書を提出したのちの変更ということですから、**特殊な事情が発生した場合か、本人にとって確実にプラスとなる絶対的な見込みがある場合以外、出願変更は行わないのが原則**と考えられます。

一般の場合、出願変更できるのは、当初出願した高等学校の同一の課程（全日制・定時制）の他の学科、または他の高等学校の同一の課程の学科に1回出願変更できます。

×推薦入試に出願した場合は変更できません。

×定時制→全日制は変更できません。

（例）市立大通（定時制）→真栄（全日制）はできません。

×全日制→定時制は原則変更できません。

▼特別の場合の出願変更というのもあり、急な転居など、特殊な事情ができた場合を想定しています。出願後に特別な事情ができた場合は担任に相談してください。

▼出願変更は、手続きの日程も非常に限られていますので、出願変更の可能性がある場合は、早めに担任に相談していただきたいと思います。

▼出願変更は、あくまでも特殊な事情に対して設けられた制度です。ですから、出願変更を安易な気持ちでとらえず、始めから出願変更を前提とした出願は避けていただきたいと考えます。

（出願変更する上でのメリット、デメリットがありますので、慎重に考えた上での判断を！）

▼**出願変更手続きは基本的に学校で行うことになっておりますが、授業が入っている場合などは、保護者の方にもお願いすることもあります。**中学校で作成した書類を受け取ってから直接高校へ行くことになり、場合によっては1日中拘束されることもあります。出願変更の可能性がある場合は、必ず前もって予定を立てておいてください。ご協力をお願いします。

3. 「推薦制度」について

～進路学活資料から～

進路学活

「推薦制度」について

2025/10/9

今日は「推薦制度」についての説明と確認をします。以下に記したように、制度について様々な約束事があったり、推薦されるためにはいくつかの基準があったりします。今現在、推薦受験を考えている人はもちろんですが、そうでない人も「高校入試の制度」についての理解を深めることにもなるので、この時間の担任の先生からの説明をしっかりと聞いてください。

※3年前の入試から公立高校の推薦は「自己推薦」に変わりました。「推薦制度」については「学校推薦」と「自己推薦」に分けて説明します。

学校推薦

1. 推薦入学制度の趣旨

推薦制度の趣旨は、「その学科や学業に対する興味と関心をもっていて、かつ適性があり、そこでの学業に強い意欲を持っている生徒を中学校長が推薦することにより、本人の個性をいっそう伸ばして、希望進路の実現を援助すること」になります。

2. 推薦入学がある学校（学校推薦）

- (1) 私立高校
- (2) 専修学校等

3. 推薦基準

- (1) 令和8年3月に本校を卒業する見込みの生徒で、本人および保護者がともに希望していること
- (2) 出願する動機及び理由が明確でかつ強い意思のある生徒
- (3) 当該学科やコースに対する適性・興味・関心及び学習意欲を強く有する生徒
- (4) 学校や学級の活動に対して前向きに取り組む生徒
- (5) 基本的生活習慣がしっかり身についており、生活行動面で問題のない生徒
- (6) 当該学校が設けている各種の推薦入学制度の目的に合致した出願であり、当該学校が示す独自の条件や基準を満たしていて、進学後も活躍が期待できる生徒
- (7) 推薦委員会が推薦し、学校長が認めた生徒

4. 推薦出願の留意事項

- (1) 推薦出願の場合、合格の場合は必ず入学することを前提とする。また私立高校の推薦受験で合格が決定した場合、公立高校受験は欠席することを原則とする。
- (2) 推薦依頼した者がすべて推薦されるとは限らない。
- (3) 推薦決定後、推薦条件にそぐわないような問題が生じた場合は、推薦委員会・職員会議において協議し、学校長が推薦を取り消すこともある。
- (4) 各校独自に推薦制度を設けているので、推薦依頼手続きに先立ってその出願条件や基準・求める生徒像・進学後に求められることなどについて当該学校によく確認をすること。また、生徒本人および保護者がそれらについて十分に理解をしたうえで推薦依頼の申し出を行うこと。

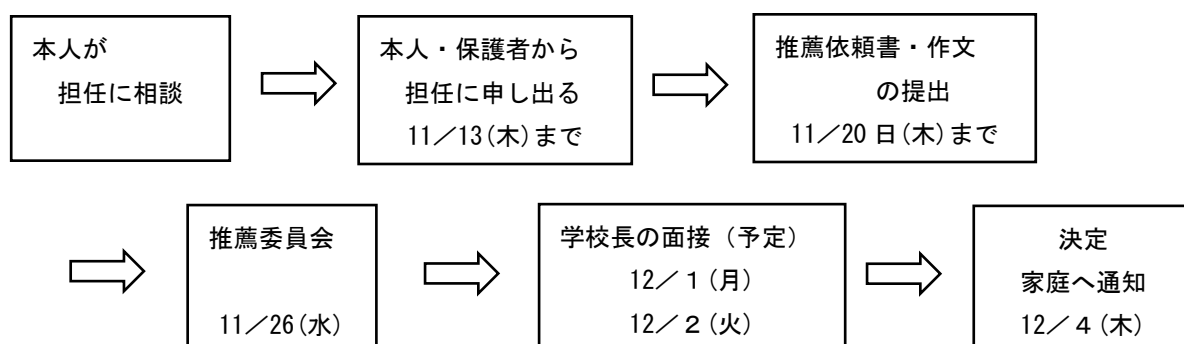
5. 推薦の手続き

推薦の手続きのおおまかな流れは以下のようになります。

推薦受験を考えている人は、まず学級担任に相談してください。相談の結果、推薦受験の意志が固まったら、本人および保護者から 11 月 13 日（木）までに（第 5 回進路希望調査提出締切）学級担任へ申し出てくだ
さい。

その後、11 月 20(木)までに「推薦依頼書」を提出して、正式に手続きが始まることになります。また「推薦依頼書」の他に推薦を希望する理由の作文も提出してもらいます。

どこの学校の推薦受験でも、もっとも大切なのは「出願する動機、および理由が明確であること」です。なぜその学校を選ぶのか、なぜ一般受験ではなく推薦受験を望むのかがはっきりしていることが必要です。ですから自分の頭の中で考えを整理したり、意思をはっきりさせたりするために推薦希望者には作文を書い
てもらいます。



6. 推薦基準について

私立高校の場合、学業での推薦（一般推薦などと呼ばれる）と部活や諸活動の実績での推薦（クラブ推薦や特別推薦と呼ばれる）とに分かれています。それぞれ求めている生徒像や入学後に要求されることの内容について、本人・保護者ともによく理解してもらう必要があります。各高校が設けている推薦入試制度の趣旨に合致した出願であり、それぞれの基準に照らして合格の可能性が高いかどうかを判断していくことになります。

また、高校に入ってからもしっかりとした生活を送る力が必要であり、学習意欲が特に高く、人物的にも優れていること、もしくは部活動等での活躍が期待できることなどが強く求められているので、安易に推薦の方が入りやすいと考えることはできません。

一般的に推薦受験の基準ランクは一般受験と同等かむしろ厳しい傾向です。一般受験なら得点力があれば入試のみで合格の可能性もありますが、推薦は入試で得点力をみることができないので、中学校での安定した成績を重視するようです。

いずれの場合でも中学校での生活の様子に問題がないことは絶対条件です。また、推薦受験者の欠席日数については、特に厳しくみる傾向にあります。

7. その他

推薦の可否判定には学習点や調査書・推薦書等への記載内容、面接、作文などが総合的に用いられます。学力検査（入試）がないわけですが、学習点（ランク）が高ければ合格するというものではなく、中学校での活動の実績やアピールできるような特質などが問われます。また面接試験は一般受験の場合以上に特に重視され、面接に表れる本人の意志の強さや、将来に向けての希望や心構えが重要です。

私立高校の推薦受験に不合格だった場合は、公立高校を併願していればそちらを受検できます。もしくは私立一般受験（その高校でも他の高校でも）に願書を出し直すことは可能です。ただし受験料は再度、支払うことになります。

自己推薦

1. 自己推薦入試制度の導入

「自己推薦」入試は、3年前の入試から受験生の進路選択の幅を広げるために、そして高校側がより一層、受験生の長所やその高校が求めている生徒像を叶えているかを見取りたいことから全日制の公立高校でも導入されることになりました。

2. 推薦入学がある学校（自己推薦）

①公立高校 全日制

- ・専門教育を主とする学科（工業、商業、農業、水産、理数、…）
- ・総合学科

＜各学校の裁量により実施する＞

- ・普通科専門コースを有する高校
- ・その他 一部の普通科高校

②公立高校 定時制

③高等専門学校…函館工業高等専門学校、釧路工業高等専門学校、苫小牧工業高等専門学校、旭川工業高等専門学校

3. 自己推薦出願資格

- (1) 令和8年3月に本校を卒業する見込みの生徒で、本人および保護者がともに希望していること
- (2) 出願する動機及び理由が明確でかつ強い意思のある生徒
- (3) 当該学科やコースに対する適性・興味・関心及び学習意欲を強く有する生徒

※合格した場合は、必ず入学することになります。入学辞退はできません。

4. 自己推薦の出願にあたって

(1) 「入学者の受け入れに関する方針」について

令和4年度から公立高校では「スクール・ポリシー」の一つとして、「入学者の受け入れに関する方針」を公表しています。高校が目指すべき学校像を実現するためと中学生が「入学者の受け入れに関する方針」にあった高校に出願できるようにするためです。

自己推薦を考えている人は、自分が出願したい高校の「入学者の受け入れに関する方針」をよく理解したうえで、出願してください。

※「入学者の受け入れに関する方針」は各高校のHPに載っているので、自己推薦の出願を考えている人は必ずチェックしておきましょう。

(2) 学力について

その高校に一般入試で合格できる目安（ランクと当日点）をもとにしたアドバイスだけはします。その高校に入学後、授業についていけるかどうかは大事だからです。

(3) 行動について

「学校推薦」のような中学校側の判断はありません。

(4) 「自己推薦書について」

願書の他に、「自己推薦書」を自分で書くことになります。「入学を志望する理由や抱負」や「中学校での学習について」、「中学校在学中の諸活動について」を自分の言葉でしっかりと書かなければなりません。面接試験等に臨む前に、自分の思いを高校側に伝える大事なものになります。

内容は、学校推薦の作文とほぼ同じ内容になります。

5. 自己推薦の手続き（高等専門学校を除く）

- 11月13日（木）「第5回進路希望調査」提出締め切り → 「自己推薦書」下書き開始
- 11月21日（金）「自己推薦書（下書き）」提出締め切り
- 12月4日（木）～10日（水） 期末懇談 「出願手続依頼書」配付
- 12月11日（木） 「出願手続依頼書」提出締め切り＝「自己推薦受検希望者」確認
- 12月19日（金）まで 「公立高校願書」「自己推薦書（清書）」提出締め切り
- 1月15日（木） 3学期始業式
- 1月19日（月） 中学校から高校へ「公立高校願書」「自己推薦書」提出
- 2月10日（火） 公立高校自己推薦入試
- 2月18日（水）まで 合格者の内示 → 合格 「入学確約書」提出
不合格 ※**再出願**
願書作成・発送

※公立高校の推薦で不合格になった場合は、公立高校への再出願が可能で、推薦受検した学校や学科にかかわらず、すべての学科に再出願することができます。私立高校を一般受験することも、もちろん可能です。

「推薦受験」ということ言葉を聞いて「学力試験がなく、楽に受験できそう…」とか「合格が早く決まるので、その後たくさん遊べる」というイメージを浮かべる人がいるかもしれません。しかし、この時間の説明を聞いて、それはとても安易な発想であることがわかったと思います。

推薦受験を希望するには、まず本人の強い目的意識が必要であり一般受験をする人以上に事前にいろいろな準備や手続きを進めて行かなければなりません。

学校推薦の場合、受験する高校のことをしっかり研究するだけでなく「推薦依頼書」を書いて提出したり、「作文」を考えて書いたり、推薦委員会で審議されたり、言葉遣いや態度も含めて面接の練習を繰り返したり、実際に校長先生との面接を受けたり…。

自己推薦の場合も、受検する高校の「入学者の受け入れに関する方針」を理解したうえで、「自己推薦書」を自分の言葉でしっかりと書いたり、面接の練習を繰り返したりすることになります。

さらに推薦受験は確かに受験機会を増やすことになり、合格のチャンスも増えますが、必ず合格できるというわけではありません。不合格になってしまう機会も増えてしまうことを頭に入れておいてください。推薦受験の合格内定は、一般受験の前に通知されるので、内定が決まらなかった場合、自分にとって初めての入試でつらい思いをすることになります。

推薦受験にはいろいろなメリットとデメリットがあることを理解してください。その上で、その高校に大きな魅力を感じ、そこで頑張りたいことがはっきりしている人は推薦受験でトライしてみるのがいいでしょう。まずは担任の先生に相談してみてください。

4. その他

(1) 特別な配慮を必要とする生徒の出願について (資料 P14)

入学者選抜の学力検査や入学後の学校生活で、生徒・保護者が特別な配慮を希望する場合は担任にご相談ください。

(2) 札幌市立高校 Web 出願 令和 6 年度入試から実施 (資料 P15)

- ①「受付システム」への入力
出願情報の入力・申請、オンライン決済
- ②「入学願書 (Web 申請用)」の印刷
- ③印刷後、本人・保護者の署名 → 中学校に提出
- ④写真を貼付

※今後、札幌市教育委員会の HP に「令和 8 年度版 Web 出願マニュアル」が掲載される予定です。

(3) 道立高校 Web 出願 令和 7 年度入試から実施 (資料 P16)

- ①ウェブ上の「申請フォーム」への入力
出願情報の入力・一時保存 (PDF 形式で願書等が出力される)
- ②願書等を一度、印刷 → 中学校に提出
中学校で内容の点検、誤りがあれば修正の指示
- ③一時保存していた出願情報のデータを送信
再度、願書等の印刷、本人・保護者の署名 → 中学校に提出
- ④写真と冬休み中に購入した「北海道収入証紙」を貼付

※11 月に北海道教育委員会の HP に「令和 8 年度版 Web 出願マニュアル」が掲載される予定です。

～進路説明会資料～

・ 令和 5 年度道立高校入試の変更点について	P 1 ・ 2
・ 道立高等学校 学校裁量についての実施予定一覧表 (石狩学区他、一部抜粋)	P 3 ・ 4 ・ 5
・ 札幌市立高等学校 学校裁量についての実施一覧表	P 6
・ 出願手続き依頼書	P 7
・ 学校推薦依頼書	P 8
・ 自己推薦書 (全日制課程受験者用)	P 9
・ 自己推薦書 (定時制課程受験者用)	P 10
・ 自己推薦書 (市立札幌大通高等学校)	P 11
・ 令和 8 年度私立高等学校 (全日制) 一般入試日程等一覧	P 12
・ 令和 8 年度私立高等学校 (全日制) 推薦入試日程等一覧	P 13
・ 特別な配慮を必要とする生徒の出願について	P 14
・ 札幌市立高校 Web 出願について	P 15
・ 道立高校 Web 申請の概要	P 16

- ・ 令和 8 年度公立高等学校「入学者の受け入れに関する方針等」一覧表
→「北海道教育委員会」(学力向上推進課)のホームページ、または各高等学校のホームページで確認してください。
 - ・ 令和 8 年度札幌市立高等学校「入学者の受け入れに関する方針等」一覧表
→「札幌市教育委員会」のホームページ、または各高等学校のホームページで確認してください。

令和5年度（2023年度）道立高等学校入学者選拔が

変わります！

北海道教育庁高校教育課高校教育指導係

一般 入学者 選拔

変更点①

当初出願した学科に関係なく、
どの学科にも出願変更することが
できるようになります！



推薦 入学者 選拔

変更点②

推薦枠が学校ごとに設定され、
中学校長推薦から「自己推薦」
に変わります！



道外 からの 出願

変更点③

道外から入学者を受け入れる
条件が緩和されます！



令和5年度（2023年度）北海道立高等学校入学者選拔学力検査日等

☆ 推薦入学面接日	令和5年（2023年）2月10日（金）
☆ 学力検査日	令和5年（2023年）3月2日（木）
☆ 追検査日	令和5年（2023年）3月14日（火）
☆ 合格発表日	令和5年（2023年）3月17日（金）

- ① 進路の選択の幅をさらに広げ、公立高等学校への入学を希望する中学生の進路希望がかなえられるよう、**出願変更の条件を緩和**します。

【NEW】令和5年度入学者選抜

当初出願した高等学校、学科に関わらず、同一の課程の高等学校、学科に、1回出願変更することを認めます。

※ これにより、昨年までの「第2志望」「第1志望及び第2志望の学科以外の学科への入学の希望」の取扱いが、それぞれ「第2志望」「第3志望」となります。

令和4年度入学者選抜

当初出願した学科によって、出願変更できる学科に制限がありました。

※ (例) 当初の出願先が全日制の普通科の場合、出願変更は、全日制の普通科、理科・数学に関する学科、体育に関する学科、外国語に関する学科または総合学科にのみ1回出願変更することができましたが、農業科や工業科などには出願変更することができませんでした。

- ② 令和4年度から全ての道立高等学校が、「スクール・ポリシー」の一つとして、「入学者の受入れに関する方針」を公表しています。高等学校が目指すべき学校像を実現するために、また、中学生が「入学者の受入れに関する方針」に合った高校に出願できるようにするため、**推薦による入学者の割合を（範囲内で）学校ごとに決めることとし、あわせて、中学生が自己推薦できるように**なります。

【NEW】令和5年度入学者選抜

【推薦枠】

普通科	10～40% の範囲で10%ごとに、 各学校が決定
農業、水産に関する学科	50～90% の範囲で10%ごとに、 各学校が決定
その他の学科	30～50%

【出願資格（全日制課程）】

出願する高等学校の「**入学者の受入れに関する方針等**」に合うと考える生徒が**自己推薦**できます。

令和4年度入学者選抜

【推薦標準枠】

普通科	20% (募集人員120名以下は30%)
農業、水産に関する学科	募集人員の範囲内の数
その他の学科	30～50%

【出願資格（全日制課程）】

在籍する中学校長の推薦を得て出願することができました。

- ③ 高等学校を中心とした地域創生の取組を推進し、道外で育った子どもたちが北海道の魅力を知り、将来的に北海道との関わりを様々な形で続けてもらうことによって、北海道の将来を支える人材の育成を期待し、**道外からの入学者の受入れを拡大**します。

【NEW】令和5年度入学者選抜

【受入れができる学校】

- 農業や水産に関する科目を25単位以上履修できる学校
 - **2学級以下の学校のうち、地域の教育資源を活用した教科・科目等を3単位以上履修できる学校**
- ※ 地域が継続的に支援することができる等の条件があります。

令和4年度入学者選抜

【受入れができる学校】

- 農業や水産に関する科目を25単位以上履修できる学校
- 離島や地域連携特例校のうち、地域の教育資源を活用した教科・科目等を10単位以上履修できる学校



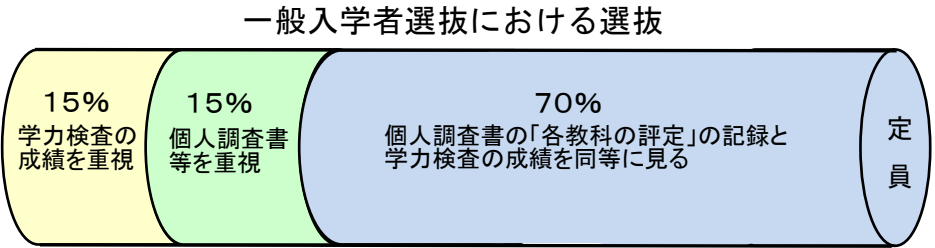
令和8年度（2026年度）公立高等学校入学者選抜における
学校裁量についての実施予定一覧表
（札幌市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立・浜中町立・ニセコ町立高等学校を除く）

【表の見方】

数字が書かれている学科で推薦入学者選抜を行います。数字は募集人員のうち、推薦による入学者の範囲の程度を%で示しています。「*」を付している数字は、募集人員から連携型入学者選抜による合格内定者数を減じた数のうち、推薦による入学者の範囲の程度を%で示しています。

推薦入学者選抜では、全ての学科で面接が実施されます。実施形態を○で記入しています。

傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。
(例) 数・理・英(1.5)
数学、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。



学区	学校名	学科名	推 薦 入 学 者 選 抜														一 般 入 学 者 選 抜									
			入学枠 (%程度)	面接		面接以外に実施する項目		個人調査書						学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目								
				個人	集団	英語の聞き取り テスト	英語による問答	実 技	作 文	学習の記録	学習の時間	総合的な 学習の時間	特別活動	総合所見等				学力検査の 傾斜配点	実 技	面接		学力検査の 成績を重視	個人調査書等を重視			
														奉仕活動	スポーツ活動、 文化活動	資格・検定 試験等	その他			全員	過年度卒		学力検査の 成績を重視	個人調査書	実技等	
																						個人				集団

選抜に当たって、面接や実技などを重視する場合に、重視する内容を記入してあります。

普通教育を主とする学科以外については、道内全域です。

学校名・学科名の表記は、6月に発表の公立高等学校配置計画案に基づいています。

英語の聞き取りテスト、英語による問答、実技、作文のうち、学校裁量で行う項目について○を記入しています。

個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって評価の対象とする項目に○(「その他」については具体的な内容)を記入してあります。「総合所見等」の評価の観点とは、活動歴や大会、資格・検定試験等の結果のみではなく、活動からうかがうことのできる生徒の長所、個性や意欲、能力などとし、それぞれの観点をバランスよく評価することとします。

※なお、スポーツ活動・文化活動には、学校部活動や地域クラブ活動を含みます。

実施する内容に○を記入しています。「過年度卒」の○は、過年度卒業者のみを対象とした面接の実施を表しています。

学力検査の成績と個人調査書の「各教科の評定」の記録との重視の比率を表します。

個人調査書の「各教科の評定」の記録と学力検査の成績との重視の比率を表します。

個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって参考とする項目を○で記入しています。

注) 今後発表される公立高等学校配置計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。

学区	学校名	学科名	推 薦 入 学 者 選 抜														一 般 入 学 者 選 抜									
			入学枠 (%程度)	面 接		面接以外に実施する項目				個人調査書						学力検査等の実施					複数尺度による選抜で重視する項目					
				個人	集団	英語の聞き取り テスト	英語による問答	実 技	作 文	学習の記録	学習の時間	総合的な 特別活動	総合所見等				学力検査の 傾斜配点 教科（倍率）	実 技	面 接			学力検査の 成績を重視 学力：評定	個人調査書等を重視			実技等
													奉仕活動	スポーツ活動、 文化活動	資格・検定 試験等	その他			全 員		過年度卒		個人調査書			
																個人			集団	個人			評定：学力	特別活動の記録	総合所見等	
石狩	札幌東	普通	—																		8：2	6：4				
	札幌西	普通	—																		10：0	6：4	○	○		
	札幌南	普通	—																		10：0	6：4	○	○		
	札幌北	普通	—																○		9：1	6：4				
	札幌月寒	普通	—																		9：1	6：4	○	○		
	札幌啓成	普通	10	○			○			○	○	○	○	○	○							10：0	6：4	○	○	
		理数	30	○			○			○	○	○	○	○	○		数・理・英(1.5)					10：0	6：4	○	○	
	札幌北陵	普通	20	○						○	○	○	○	○	○				○		8：2	6：4				
	札幌手稲	普通	20	○						○		○	○	○	○					○	8：2	6：4	○	○		
	札幌丘珠	普通	30	○						○	○	○	○	○	○				○		8：2	8：2	○	○	面接	
	札幌西陵	普通	10	○						○	○	○	○	○	○					○	8：2	6：4	○	○		
	札幌白石	普通	20	○						○		○		○	○						9：1	6：4	○	○		
	札幌東陵	普通	10	○						○		○	○	○	○				○		9：1	6：4	○	○		
	札幌南陵	普通	—															○			6：4	6：4	○	○	面接	
	札幌東豊	普通	—															○			6：4	9：1	○	○	面接	
	札幌真栄	普通	20	○						○		○		○	○				○		9：1	6：4	○	○	面接	
	札幌あすかぜ	普通	—																○		6：4	9：1	○	○	面接	
	札幌稲雲	普通	—																	○	9：1	6：4	○	○		
	札幌英藍	普通	20	○						○	○	○	○	○	○					○	8：2	6：4	○	○		
	札幌平岡	普通	—																	○	9：1	6：4	○	○		
	札幌白陵	普通	20	○						○		○	○	○					○		6：4	9：1	○	○	面接	
	札幌国際情報	普通	30	○						○		○		○	○		英(2.0)			○		9：1	6：4			面接
		国際文化	50	○			○			○		○		○	○					○		9：1	6：4			面接
		理数工学	50	○						○		○		○	○					○		9：1	6：4			面接
		グローバルビジネス	50	○						○		○		○	○					○		9：1	6：4			面接
	江別	普通	—																○			8：2	6：4	○	○	面接
		事務情報	50	○						○				○	○				○			8：2	6：4	○	○	面接
		生活デザイン	50	○						○				○	○				○			8：2	6：4	○	○	面接
	野幌	普通	20	○					○	○	○	○	○	○	○				○		6：4	8：2			面接	
	大塚	普通	30	○						○		○	○	○	○							9：1	6：4	○	○	
普通		20	○						○	○	○	○	○	○							8：2	6：4	○	○		
千歳	国際教養	50	○			○			○	○	○	○	○	○		英(1.5)					8：2	6：4	○	○		
	国際流通	50	○						○	○	○	○	○	○							8：2	6：4	○	○		
	普通	30	○						○	○	○	○	○	○							10：0	6：4				
北広島	普通	—																	○		6：4	8：2			面接	
北広島	普通	—																								
石狩南	普通	—																	○		9：1	6：4				
当別	普通	40	○						○	○	○	○	○	○				○			9：1	6：4			面接	
	園芸デザイン	90	○						○	○	○	○	○	○				○			9：1	6：4			面接	
	家政	50	○						○	○	○	○	○	○				○			9：1	6：4			面接	

注) 今後発表される公立高等学校配置計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。

学区	学校名	学科名	推 薦 入 学 者 選 抜													一 般 入 学 者 選 抜											
			入学枠 （％程度）	面 接		面接以外に実施する項目				個人調査書						学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目							
				個人	集団	英語の聞き取り テスト	英語による問答	実 技	作 文	学習の記録	学習の時間 総合的な	特別活動	総合所見等				学力検査の 傾斜配点 教科（倍率）	実 技	面 接			学力検査の 成績を重視 学力：評定	個人調査書等を重視				
													奉仕活動	スポーツ活動、 文化活動	資格・検定 試験等	その他			全 員		過年度卒		個人調査書		実技等		
																			個人	集団			個人	特別活動の記録		総合所見等	
石狩	恵庭南	普通	20	○					○		○		○	○					○			9：1	9：1	○	○	面接	
		体育	50	○				○		○				○	○			○		○		10：0	10：0	○	○	面接・実技	
	恵庭北	普通	10	○					○	○	○	○	○	○					○			8：2	6：4				
		札幌工業	機械	50	○					○	○	○	○	○	○	行動の記録				○			8：2	6：4	○	○	面接
			電気	50	○					○	○	○	○	○	○	行動の記録				○			8：2	6：4	○	○	面接
			建築	50	○					○	○	○	○	○	○	行動の記録				○			8：2	6：4	○	○	面接
	土木		50	○					○	○	○	○	○	○	行動の記録				○			8：2	6：4	○	○	面接	
	札幌琴似工業	電子機械	50	○					○		○		○	○						○		8：2	6：4	○	○	面接	
		電気	50	○					○		○		○	○						○		8：2	6：4	○	○	面接	
		情報技術	50	○					○		○		○	○						○		8：2	6：4	○	○	面接	
		環境化学	50	○					○		○		○	○						○		8：2	6：4	○	○	面接	
	札幌東商業	流通経済	50	○					○	○	○	○	○	○						○		8：2	6：4	○	○	面接	
		国際経済	50	○					○	○	○	○	○	○						○		8：2	6：4	○	○	面接	
		会計ビジネス	50	○					○	○	○	○	○	○						○		8：2	6：4	○	○	面接	
		情報処理	50	○					○	○	○	○	○	○						○		8：2	6：4	○	○	面接	
	石狩翔陽	総合	50	○					○	○	○	○	○	○						○		6：4	9：1	○	○	面接	
	札幌厚別	総合	50	○					○		○		○	○						○		8：2	8：2			面接	
	千歳北陽	総合	50	○					○	○	○	○	○	○					○			6：4	9：1	○	○	面接	
後志	小樽潮陵	普通	－																	○		9：1	6：4				
	小樽桜陽	普通	20		○				○		○		○	○						○		9：1	6：4	○	○		
	岩内	普通	30	○					○	○	○	○	○	○					○			8：2	6：4	○	○	面接	
		地域産業ビジネス	50	○					○	○	○	○	○	○					○			8：2	6：4	○	○	面接	
	寿都	普通	－																○			10：0	6：4	○	○	面接	
	蘭越	普通	30	○					○	○	○	○	○	○					○			7：3	7：3	○	○	面接	
	倶知安	普通	20	○					○	○	○	○	○	○					○			8：2	8：2	○	○	面接	
	倶知安農業	生産科学	90	○					○	○	○	○	○	○					○			6：4	8：2	○	○	面接	
	小樽未来創造	機械電気システム	30	○					○		○	○	○	○					○			8：2	6：4	○	○	面接	
		建設システム	30	○					○		○	○	○	○					○			8：2	6：4	○	○	面接	
		流通マネジメント	30	○					○		○	○	○	○					○			8：2	6：4	○	○	面接	
		情報会計マネジメント	30	○					○		○	○	○	○					○			8：2	6：4	○	○	面接	
	小樽水産	海洋漁業	90	○					○	○	○	○	○	○					○			8：2	8：2	○	○	面接	
		水産食品	90	○					○	○	○	○	○	○					○			8：2	8：2	○	○	面接	
		栽培漁業	90	○					○	○	○	○	○	○					○			8：2	8：2	○	○	面接	
		情報通信	90	○					○	○	○	○	○	○					○			8：2	8：2	○	○	面接	
余市紅志	総合	50	○					○	○	○	○	○	○					○			10：0	10：0	○	○	面接		

注) 今後発表される公立高等学校配置計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。

【 全 日 制 】

学区	学校名	学科名	推 薦 入 学 者 選 抜														一 般 入 学 者 選 抜										
			入学 率 (%程度)	面 接		面接以外に実施する項目				個人調査書						学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目							
				個人	集団	英語 の聞き取り テスト	英語 による問 答	実 技	作 文	適性 検査	学習 の記録	学習 の時間	総合的な 特別活動	総合所見等				学力検査の 傾斜配点 教科（倍率）	実 技	面 接			学力検査の 成績を重視	個人調査書等を重視			
														奉仕活動	スポーツ・ 文化活動	資格・検 定試 験等	その他			全員	過年度卒	学力：評定		個人調査書	実 技等		
個人	集団	個人	集団	個人	評定：学力	特別 活動 の記録	総合 所見等																				
札幌市内 全域	市立札幌旭丘	普 通	20	○					○	○													9：1	6：4			
		数理データ サイエンス	30	○						○	○						数・理(2.0)、英(1.5)						9：1	6：4			
	市立札幌藻岩	普 通	30	○					○	○	○	○	○	○									6：4	6：4			
	市立札幌平岸	普 通 (普通)	10		○				○					○	○								8：2	6：4			
		普 通 (デザインアート)	50		○			○		○				○	○			○※					8：2	6：4			
	市立札幌清田	普 通 (普通)	20	○		○				○		○		○	○								8：2	6：4			
		普 通 (グローバル)	50	○		○	○			○		○		○	○		英(2.0)						8：2	6：4			
	市立札幌新川	普 通	20	○						○		○		○	○								8：2	6：4			
	市立札幌啓北商業	未来商学	50	○						○		○		○									9：1	6：4			

※鉛筆デッサン、B4画用紙、90分

【 定 時 制 】

学区	学校名	学科名	推 薦 入 学 者 選 抜														一 般 入 学 者 選 抜																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			入学 率 (人程度)	面 接		面接以外に実施する項目				個人調査書						学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				個人	集団	英語の聞き取り テスト	英語による問答	実 技	作 文	適性検査	学習の記録	学習の時間	総合的な 特別活動	総合所見等					学力検査の 傾斜配点 教科（倍率）	実 技	面 接			学力検査の 成績を重視	個人調査書等を重視																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
														奉仕活動	スポーツ活動・ 文化活動	資格・検定試 験等	その他	全員			過年度卒	個人調査書	実技等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
																									学力検査の成績を重視	学力：評定	評価：学力	特別活動の記録	総合所見等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

※ 市立札幌大通高等学校の自己推薦入試における部ごとの入学率は、午前部30名程度、午後部30名程度、夜間部50名程度。

令和7年12月____日

札幌市立清田中学校長
秀島 起也 様

3年____組____番

生徒署名_____

保護者署名_____

出願手続き依頼書

私は下記の学校（学科）へ出願することにしたので、入学願書類の取り寄せ等、出願に係る手続きをしてくださるようお願いいたします。

1. 公立高等学校

学 校 名	課 程	科	受検の区分 (○をつける)
高等学校	制	科 (コース)	・一般受検 ・自己推薦受検

2. 私立高等学校

①	学校名	科	コース	受験の区分
	高等学校	科	コース	・推 薦 ・単(専)願 ・一 般
②	学校名	科	コース	受験の区分
	高等学校	科	コース	・一 般

3. その他の学校（高等専門学校、専修・各種学校、職業訓練施設…など）

--

2025 年 11 月 日

札幌市立清田中学校長
秀島 起也 様

3 年 組 番

生徒署名

保護者署名

学 校 推 薦 依 頼 書

私は下記の学校(学科)への入学を希望しておりますので推薦して下さるようお願いいたします。
なお、推薦を受けたなら、中学校、先生方の期待にこたえるよう努力するとともに、希望校入学後も目標達成のために努力を続け、清田中学校の推薦を受けた生徒としてふさわしい生活を送ることを約束いたします。

1. 推薦入学を希望する学校・学科

学校名	学科	コース
	科	コース

2. 上記学校・学科・コースを希望する理由

3. 入学後の目標・抱負（学習・生活・特別活動、取り組みたいこと）

4. 上記学校卒業後の進路希望

5. 保護者の意向

自己推薦書 (全日制課程受検者用)

令和 年 月 日

北海道 高等学校長 様

在籍中学校名

出願者署名

私は、貴校の全日制的課程の 科へ、次の理由により自己推薦します。

1 入学を志望する理由や抱負について

(この学校に入学したい理由や入学してから自分がしたいと思うことなどについて、この学校のスクール・ポリシーを踏まえて記入してください。)

2 中学校の各教科(選択教科を含む。)や総合的な学習の時間における学習について

(中学校で学習したことについて、自分が特にアピールしたいことを具体的に記入してください。)

3 中学校在学中における学校内外の諸活動について

(中学校生活の中で、学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、ボランティア活動、取得した資格や検定結果、その他の活動等を通して学んだこと、自分が特にアピールしたいことなどを具体的に記入してください。)

(注) 1 出願者が記入、作成してください。なお、「出願者署名」の欄以外についてはパソコンにより入力し、印刷してもよいですが、欄の大きさ等を変更しないでください。また、文字のフォントはMS明朝、大きさは10.5ポイントを基本としますが、大きさについては出願者の任意とします。

2 ※印の欄は記入しないでください。

令和 年 月 日

出身（在籍）中学校

中学校

出願者署名

(これまでの自分の生活を振り返りながら、本校でどのような高校生活を送りたいかについて、400字以内で記述してください。)

横書き：横20字×縦20行

[illegible]

資料 - 11 -

令和8年度私立高等学校(全日制)一般入試日程等一覧

学 校 名	定 員	入 試 日 程					試 験 科 目					
		願 書 受 付 期	学 科 等 試 験 日	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日	国 語	数 学	英 語	理 科	社 会	面 接	付 記 事 項
北海高等学校	普385	WEB受付 12/1～1/27 書類受付 1/26～2/5	B 2/17	3/3	3/20	●	●	●	●	●		
北海学園札幌高等学校	普400	WEB受付 12/1～1/30 書類受付 1/13～2/5	A 2/13	2/25	3/19	●	●	●	●	●		
藤女子高等学校	普160	WEB受付 12/1～1/31 書類受付 12/1～2/5	A 2/13	2/20	3/19	●	●	●	●	●	※	※寄宿舎希望者は面接があります。
北海道科学大学高等学校	普300	WEB受付 12/1～1/31 書類受付 1/26～2/5	A 2/13	2/27	3/24	●	●	●	●	●		英語はリスニングを含みます。
北星学園女子高等学校	普250	WEB受付 12/1～2/2 書類受付 1/19～2/5	B 2/17、18	2/24	3/18	●	●	●	●	●		帯広・釧路でも実施します。 Music Course (Performance)は実技があります。
北星学園大学附属高等学校	普255 (特進35、進学220)	WEB受付 12/1～1/29 書類受付 1/19～2/5	B 2/17	2/27	3/18	●	●	●	●	●		
札幌大谷高等学校	普250、音楽30、美術40	WEB受付 12/1～1/31 書類受付 12/1～2/5	A 2/13	2/25	3/20	●	●	●				函館、北見、釧路でも実施します。音楽科・美術科実技があります。 詳細は募集要項 (または本校HP等) をご確認ください。
札幌静修高等学校	普240、ユニバーサル40	WEB受付・書類受付共通 12/1～2/5	A 2/13	2/24	3/23	●	●	●	●	●		英語はリスニングがあります。
札幌北斗高等学校	普340	WEB受付 12/1～1/31 書類受付 1/19～2/5	A 2/13	2/27	3/21	●	●	●	●	●		総合コースは理・社がありません。 詳細は募集要項をご確認ください。
札幌光星高等学校	普360	WEB受付 12/1～1/30 書類受付 1/27～2/5	A 2/13	2/20	3/23	●	●	●	●	●		帯広、北見、稚内、釧路、旭川、苫小牧でも実施します。 詳細は募集要項をご確認ください。
立命館慶祥高等学校	普305	WEB受付 12/1～2/5 書類受付 12/1～2/6	B 2/17	2/26	3/18	●	●	●	●	●		入試会場は札幌駅前アスティ45内ACUとなります。 帯広、釧路、函館、北見、旭川でも実施します。
札幌山の手高等学校	普290	WEB受付 12/1～2/3 書類受付 1/19～2/5	A 2/13	2/24	3/19	●	●	●	※	※		※アカデミックコース・プログレスコースは理・社が加わります。
札幌新陽高等学校	普280	WEB受付 12/1～2/2	A 2/13	2/27	3/19						●	面接と筆記課題のみ、学科試験は行いません。 願書はWEB受付となります。
札幌第一高等学校	普400	WEB受付 12/1～1/31 書類受付 12/1～2/5	B 2/17	2/27	3/21	●	●	●	●	●		帯広、釧路、北見、旭川、函館、岩見沢、小樽、苫小牧でも実施予定です。 詳細は本校入試事務局までお問い合わせください。
北海道文教大学附属高等学校	普120、食物 40	WEB受付 12/1～2/2 書類受付 1/22～2/5	B 2/17	2/27	3/23	●	●	●	●	●		
札幌龍谷学園高等学校	普300	WEB受付 12/1～1/30 書類受付 1/5～2/5	B 2/17	2/27	3/20	●	●	●	●	●		未来創造コースは理・社がありません。
東海大学付属札幌高等学校	普280 (特別進学80、総合進学200)	WEB受付 12/1～1/27 書類受付 1/27～2/5	A 2/13	2/18	3/19	●	●	●	●	●		
札幌創成高等学校	普305	WEB受付 12/1～2/2 書類受付 1/15～2/5	A 2/13	2/27	3/20	●	●	●	●	●		マークシート方式。全コース共通問題各教科45分。 詳細はHPをご確認いただくかお問い合わせください。
酪農学園大学附属 とわの森三愛高等学校	普260、アグリクリエイト40	WEB受付 12/1～2/4 書類受付 12/1～2/5	B 2/17	2/27	3/19	●	●	●				国・数・英 3教科となります。(各50分、各100点、筆記記述試験)
札幌日本大学高等学校	普314 (プレミアS25、特進169、 総合進学120) 普50 (国際バカロレア50)	WEB受付 12/1～2/3	A 2/13	2/26	3/19	●	●	●	●	●	※	英語はリスニングがあります。苫小牧でも実施します。 願書はWEB受付となります。 ※国際バカロレアコースのみ面接があります。
日本航空高等学校北海道	航空 80 (航空工学、国際)	WEB受付 12/1～2/6	A 2/13	2/20	3/17	●	●	●			●	国語は作文 (200字) を含みます。 願書はWEB受付となります。
北照高等学校	普120	WEB受付 12/9～2/2	A 2/13、14	2/26	3/23	●	●	●				詳細は本校HPでご確認ください。 願書はWEB受付となります。
小樽双葉高等学校	普175	WEB受付 12/8～1/23 書類受付 1/27～2/5	B 2/17	2/27	3/19	●	●	●				
小樽明峰高等学校	普120	WEB受付 12/9～1/27 書類受付 12/9～2/3	A 2/13、14	2/25	3/23	●	●	●			●	
北星学園余市高等学校	普140	—	—	—	—							実施しません。 入試は全て予約面接試験で行います。詳細は本校へお問い合わせください。
函館大学付属有斗高等学校	普180 (普通150、特進30)	WEB受付 1/10～1/23 書類受付 1/10～1/30	A 2/13	2/20	3/2及び 3/17	●	●	●			●	特進コースは理・社が加わります。 入学手続きは2回に分けて行います。
函館大学付属柏稜高等学校	普140、商40	WEB受付 1/17～1/23 書類受付 1/19～1/30	A 2/13	2/20	3/2及び 3/18	●	●	●			●	
遺愛女子高等学校	普190 (特進70、一般120)、 英語35	WEB受付 12/8～1/27 書類受付 1/29～1/30	A 2/13	2/20	3/5及び 3/18	●	●	●				札幌、青森でも実施します。 特進コースは理・社が加わります。英語科は社が加わります。
函館白百合学園高等学校	普140 (特進35、総合進学70、 看護医療系進学35)	WEB受付 1/17～1/23 書類受付 1/19～1/30	A 2/13	2/20	2/28及び 3/18	●	●	●				特進コースは理・社が加わり、看護医療系コースは理が加わります。
函館大谷高等学校	普130 (普通90、体育40)	WEB受付 1/10～1/23 書類受付 1/19～1/30	A 2/13	2/20	3/18	●	●	●			●	普通コース受験者は作文が加わります。体育コース受験者は実技が加わります。
清尚学院高等学校	調理76、製菓衛生師27	WEB受付 1/10～1/23 書類受付 1/29～1/30	A 2/13	2/20	3/18	●	●	●			●	
函館大妻高等学校	普40、福祉30、家政60、 食物健康40	WEB受付 1/10～1/23 書類受付 1/26～1/30	A 2/13	2/20	3/17	●	●	●			●	
函館ラ・サール高等学校	普120	WEB受付 1/21～1/30 書類受付 1/27～1/30	A 2/13	2/20	3/2	●	●	●	●	●		札幌、旭川、帯広、北見ほか本州各都市でも実施します。
苫小牧中央高等学校	普120	WEB受付 12/1～1/27 書類受付 1/27～1/30	A 2/13	2/26	3/19	●	●	●			●	詳細は募集要項またはHP等をご確認ください。
駒澤大学附属苫小牧高等学校	普280 (特別進学120、総合進学160)	WEB受付 12/10～2/1 書類受付 2/2～ 2/3	A 2/13	2/25	3/18	●	●	●				国・数・英については、特別進学コース・総合進学コースにて共通問題です。 特別進学コースは理・社が加わります。
北海道栄高等学校	普140	WEB受付 12/8～1/31 書類受付 2/2～2/5	A 2/13	2/20	3/19	●	●	●	●	●		出願方法、日程の詳細は本校HPをご確認いただくか、本校までお問い合わせください。
北海道大谷室蘭高等学校	普185	WEB受付 12/8～1/23 書類受付 1/26～ 1/30	B 2/17、18	2/27	3/17	●	●	●	●	●	●	伊達でも実施します。
海星学院高等学校	普105	WEB受付 12/8～1/16 書類受付 1/19～1/23	A 2/13、14	2/19	3/3	●	●	●	●	●	●	
旭川志峯高等学校	普225 (選抜、グローバル、進学、 ライセンス、スポーツ教育)	WEB受付 1/5～1/26	A 2/13	2/21	3/21	●	●	●			●	選抜・グローバルコースは理・社が加わり面接はありません。 願書はWEB受付けとなります。
旭川実業高等学校	普205 (難関選抜25、特進60、 進学120)、自動車30、商業60、 機械システム30	WEB受付 1/5～1/26	A 2/13	2/21	3/25	●	●	●	※	※	※	北見、名寄、富良野でも実施します。 難関選抜・特進コースは理・社が加わります。 自動車科、機械システム科、商業科は面接が加わります。 願書はWEB受付けとなります。
旭川龍谷高等学校	普240 (特進80、キャリアデザイン160)	WEB受付 1/5～1/26	A 2/13	2/21	3/19	●	●	●	●	●	●	特進コースは5教科型 (国・数・英・理・社)、キャリアデザインコースは3教科型 (国・数・英・面接) 試験。英語はリスニングがあります。 願書はWEB受付けとなります。
旭川藤星高等学校	普140	WEB受付 1/5～1/26 書類受付 1/30～2/5	A 2/13	2/21	3/23	●	●	●			●	
旭川明成高等学校	総合206	WEB受付 1/5～1/26 書類受付 1/30～2/5	A 2/13	2/21	3/23	●	●	●			●	富良野でも実施します。
稚内大谷高等学校	普90	1/5～1/9	B 2/17、18	3/11	3/17	●	●	●			●	入学手続は平日のみとなります。
北見藤高等学校	普140	WEB受付 12/8～1/16 書類受付 1/19～1/22	A 2/13	2/25	3/10 (本校第一) 3/23 (他校第一)	●	●	●			※1 ●	網走でも実施します。願書受付期間は変更になる場合があります。 ※1 本校第一希望者のみ面接試験を行います。
帯広大谷高等学校	普260	WEB受付 1/8～1/23 書類受付 1/22～1/30	A 2/13、14	3/13	3/19	●	●	●			●	
白樺学園高等学校	普188	WEB受付 1/8～1/23	A 2/13、14	3/13	3/19	●	●	●			●	特進コースは理・社が加わります。 願書はWEB受付となります。
帯広北高等学校	普230	1/22～1/29	A 2/13、14	3/13	3/19	●	※	●	※	※	※	特進コースは国・数・英の3科目となります。面接はありません。 総合コースは国・英は必須、数・理・社から1科目選択となります。面接があります。
武修館高等学校	普140	1/21～2/3	A 2/13	3/10	3/19	●	●	●	●	●		
49校 (うち実施校48校)	10,931 (うち一般入試10,791) (北嶺は高校での募集なし)	A日程:37校、B日程:11校					資料 - 12 -					

学 校 名	入 試 日 程				付 記 事 項
	願 書 受 付 期 間	面 接 等 試 験 日	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日	
北海高等学校	WEB受付 12/1～1/7 書類受付 1/7～1/9	1/17	1/23	3/20	
北海学園札幌高等学校	WEB受付 12/1～1/7 書類受付 1/7～1/9	1/17	1/26	2/13	専願入試合格者は一般入試受験が必要です。
藤女子高等学校	WEB受付 12/1～1/9 書類受付 12/1～1/16	1/24	1/29	2/6	専願入試となります。数学・英語の試験と面接があります。
北海道科学大学高等学校	WEB受付 12/1～12/31 書類受付 1/5～1/9	1/24	1/28	2/5	単願入試のみ実施します(作文あり)。
北星学園女子高等学校	WEB受付 12/1～1/9 書類受付 1/5～1/13	1/17	1/19	1/30	専願入試のみ実施します。
北星学園大学附属高等学校	WEB受付 12/1～1/7 書類受付 12/1～1/9	1/17	1/27	2/3	専願入試(国・数・英・面調の試験あり)も同日程で実施します。
札幌大谷高等学校	WEB受付 12/1～1/6 書類受付 12/1～1/14	1/24	1/29	2/13	単願入試となります。音楽科・美術科は実技の試験があります。 詳細は募集要項(または本校HP等)をご確認ください。
札幌静修高等学校	WEB受付・書類受付共通 12/1～1/13	1/23	1/29	2/4	単願入試も同日程で実施します。
札幌北斗高等学校	WEB受付 12/1～1/8 書類受付 1/6～1/13	1/17	1/23	1/31	詳細は募集要項をご確認ください。
札幌光星高等学校	WEB受付 12/1～1/12 書類受付 1/13～1/19	1/24	1/26	2/6	国・数・英の試験があります。 詳細は募集要項をご確認ください。
立命館慶祥高等学校	WEB受付 12/1～1/8 書類受付 12/1～1/9	1/17	1/23	2/4	国・数・英・面接の試験があります。専願入試も同日程で実施します。 入試会場は札幌駅前アスティ45内ACUとなります。
札幌山の手高等学校	WEB受付 12/1～1/12 書類受付 1/5～1/14	1/17	1/26	2/5	自己推薦入試となります。 単願入試・夢チャレンジ入試も同日程で実施します。
札幌新陽高等学校	WEB受付 12/1～1/16	1/24	1/30	2/6	単願入試となります。面接(保護者同伴)と筆記課題のみ、学科試験は行いません。 願書はWEB受付となります。
札幌第一高等学校	WEB受付 12/1～1/12 書類受付 12/1～1/16	1/24	1/29	3/21	学科試験(国・数・英)と面接試験があります。自己推薦書が必要となります。 詳細は本校入試事務局までお問い合わせください
北海道文教大学附属高等学校	WEB受付 12/1～1/8 書類受付 1/5～1/9	1/21	1/30	2/5	単願入試(国・数・英の試験あり)も同日程で実施します。
札幌龍谷学園高等学校	WEB受付 12/1～12/26 書類受付 1/5～1/16	1/24	1/30	2/6	推薦：作文試験となります。 単願：作文試験・面接となります。
東海大学付属札幌高等学校	WEB受付 12/1～1/6 書類受付 1/6～1/9	1/16	1/21	1/28	単願入試(国・数・英の試験あり)も同日程で実施します。
札幌創成高等学校	WEB受付 12/1～1/9 書類受付 1/6～1/14	1/17	1/26	2/8	専願入試も同日程で実施します。詳細はHPをご確認いただくかお問い合わせください。
酪農学園大学附属 とわの森三愛高等学校	WEB受付 12/1～1/15 書類受付 12/1～1/16	1/23	1/29	2/6	釧路、旭川、東京でも実施します。 単願入試(国・数・英の試験あり)も同日程で実施します(本校にて)。
札幌日本大学高等学校	WEB受付 12/1～1/15	1/24	1/30	2/10	推薦Ⅱは作文があります。推薦Ⅲ(併願)は1/24(土)に学力認定調査を行います。 推薦Ⅲは3/19(木)入学手続締切です。 国際バカロレアコースは日本語と英語による面接を実施します。 願書はWEB受付となります。
日本航空高等学校北海道	WEB受付 12/1～1/13	1/18	1/22	1/30	オンラインで実施予定です。出願後、おおよその時間帯を指定します。 願書はWEB受付となります。
北照高等学校	WEB受付 12/1～1/9	1/24	1/30	2/10	単願入試です。国・数・英の総合問題と面接となります。詳細は本校HPでご確認ください。 願書はWEB受付となります。
小樽双葉高等学校	WEB受付 12/8～1/9 書類受付 1/13～1/20	1/24	1/30	2/9	
小樽明峰高等学校	WEB受付 12/9～1/15 書類受付 12/9～1/21	1/23	2/4	2/13	
北星学園余市高等学校	—	—	—	—	実施しません。 ※入試は全て予約面接試験で行います。詳細は本校へお問い合わせください。
函館大学付属有斗高等学校	WEB受付 12/1～1/6 書類受付 12/1～1/9	1/15	1/16	1/31	特進コースは国・数・英の試験があります。
函館大学付属柏稜高等学校	WEB受付 12/1～1/6 書類受付 1/6～1/9	1/15	1/16	1/29	
遺愛女子高等学校	WEB受付 12/8～1/6 書類受付 1/8～1/9	1/15	1/16	1/26	札幌でも実施します。 特進コースは国・数・英の試験があります。英語科は国・英の試験があります。
函館白百合学園高等学校	WEB受付 12/1～1/6 書類受付 1/8～1/9	1/15	1/16	1/23	
函館大谷高等学校	WEB受付 12/1～1/6 書類受付 1/6～1/9	1/15	1/16	1/23	
清尚学院高等学校	WEB受付 12/1～1/6 書類受付 1/8～1/9	1/15	1/16	1/23	
函館大妻高等学校	WEB受付 12/1～1/6 書類受付 1/7～1/9	1/15	1/16	1/23	小作文があります。
函館ラ・サール高等学校	WEB受付 12/17～1/6 書類受付 1/5～1/9	1/17	1/20	1/26	札幌、旭川、帯広、北見ほか本州各都市でも実施します。 国・数・英の試験があります(面接はなし)。
苫小牧中央高等学校	WEB受付 12/1～1/8 書類受付 1/8～1/14	1/20	1/27	2/4	専願入試も同日程で実施します。 詳細は募集要項またはHPでご確認ください。
駒澤大学附属苫小牧高等学校	WEB受付 12/10～1/12 書類受付 1/13～1/14	1/26	1/29	1/30	専願入試(国・数・英の総合試験あり)も同日程で実施します。
北海道栄高等学校	WEB受付 12/8～1/7 書類受付 1/8～1/10	1/23	1/30	2/6	併願が可能なSCo入試(いずれも国・数・英の試験あり)も同日程で実施します。出願方法、日程の詳細は本校HPをご確認いただくか、本校までお問い合わせください。
北海道大谷室蘭高等学校	WEB受付 12/8～1/7 書類受付 1/8～1/14	1/20	1/28	2/6	第一志望入試となります。 自己PR入試(国・数・英の試験あり)も同日程で実施します。
海星学院高等学校	WEB受付 12/8～1/8 書類受付 1/14～1/16	1/30	2/2	2/12	推薦入試の詳細は募集要項をご確認ください。
旭川志峯高等学校	WEB受付 12/6～12/19 書類受付 1/5～1/8	1/23	※1/30 2/21	3/21	※合格内定日
旭川実業高等学校	WEB受付 12/6～12/19	1/23	※1/30 2/21	3/25	※合格内定日 願書はWEB受付となります。
旭川龍谷高等学校	WEB受付 12/6～12/19	1/23	2/21	3/19	願書はWEB受付となります。
旭川藤星高等学校	WEB受付 12/6～12/19 書類受付 1/5～1/8	1/23	2/21	3/23	
旭川明成高等学校	WEB受付 12/6～12/19 書類受付 1/5～1/8	1/23	2/21	3/23	遠方の場合はZoom面談等を実施します。
稚内大谷高等学校	1/5～1/9	※1 1/24 ※2 2/17	※1 1/30 ※2 2/27	※1 2/6 ※2 3/6	※1、※2については後日HPにて発表いたします。 入学手続きは平日のみとなります。
北見藤高等学校	WEB受付 12/8～1/6 書類受付 1/7～1/9	1/23	1/26	2/6	願書受付期間は変更になる場合があります。
帯広大谷高等学校	WEB受付 12/17～1/7 書類受付 1/8～1/9	1/15	※ 1/21 3/13	1/28	※合格内定日
白樺学園高等学校	WEB受付 12/16～1/6	1/15	※ 1/22 3/13	1/28	※合格内定日 願書はWEB受付となります。
帯広北高等学校	1/8～1/9	1/15	1/22	1/28	
武修館高等学校	11/28～12/8	12/12	12/19	12/25	推薦入試
	12/15～12/25	1/14	1/20	1/26	専願入試
49校(うち実施校48校)	資料 - 13 -				

道立高等学校を受検する生徒・保護者の皆さんへ ～特別な配慮を必要とする生徒の出願について～

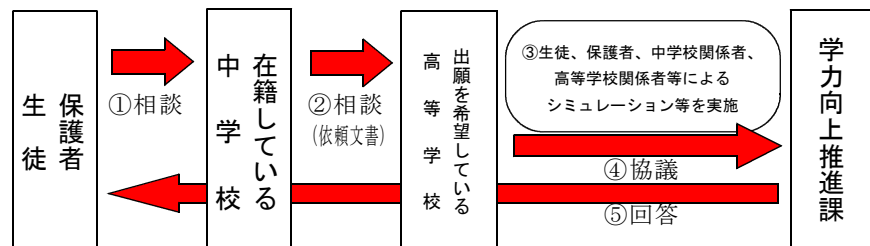
北海道教育委員会

入学者選抜における学力検査や入学後の学校生活等について、生徒や保護者が特別な配慮を希望する場合の対応や流れなどは、次のようになっています。

◎ 出願前に行うこと（流れ）

- ① 生徒・保護者から中学校へ相談
 - ・在籍している中学校の先生に学力検査や面接、入学後の学校生活において必要とする特別な配慮について相談します。
- ② 中学校から高等学校へ相談
 - ・中学校は、生徒・保護者から相談のあった特別な配慮の内容や中学校で配慮している事項をまとめ、生徒が出願しようとしている高等学校に相談し、関係文書を送付します。
- ③ シミュレーション等の実施
 - ・特別な配慮の内容や実施方法が適切であり、実施に当たって支障等が生じないよう、高等学校と中学校が詳細を確認します。
 - ・また、生徒・保護者、中学校及び高等学校の関係者等が一堂に会し、要望の内容について確認したり、シミュレーションを実施したりします。
- ④ 高等学校と道教委（学力向上推進課）との協議
 - ・高等学校と学力向上推進課が特別な配慮について協議し、内容や実施方法等を確定します。
- ⑤ 高等学校から中学校へ、中学校から保護者へ回答
 - ・高等学校から中学校へ、中学校から保護者へ特別な配慮の内容について伝えます。

※ 出願の際、出願情報電子申請システムの「入学者選抜における特別な配慮の希望の有無」で「有」を選択してください。



◎ 学力検査等においてこれまで実施した特別な配慮の例

受検者の状況等	特別な配慮の内容
聴覚に障がいのある場合	・監督者の指示や英語の聞き取りテストが聞き取りやすいような座席の配置 ・補聴器の使用 など
視覚に障がいのある場合	・拡大鏡の使用 ・問題用紙の拡大 など
肢体不自由の場合	・車いすの使用 など
糖尿病の場合	・室外での補食 ・保健室でのインスリンの注射 など
入院している場合	・入院先の病院での受検 など

日本語指導が必要な場合	・問題用紙等へのルビ振り など
その他	・通常の検査室で受検することが困難な受検者に対する別室での受検 ・面接における配慮（聞き方を工夫し、短い言葉で回答できるようにする等） ・筆談による応対 ・当該生徒及び保護者の要望により特別な配慮が必要と考えられるもの など

◎ 特別な配慮に関するQ＆A

- Q1 特別な配慮を要望すると可否に影響を与えますか。
A1 入学者の選抜は、実施要項で示された資料（個人調査書、学力検査の成績、面接の結果等）を総合的に評価して行いますので、特別な配慮が可否に影響を与えることはありません。
- Q2 特別な配慮について、いつまでに中学校へ相談すればよいですか。
A2 出願しようとする高等学校が未定の場合であっても、道立高等学校へ出願しようとする場合は、できる限り早く相談してください。可能な限り出願の受付前に協議を終えることができるようお願いいたします。
- Q3 出願後に怪我等により特別な配慮が必要となった場合、特別な配慮をしてもらえますか。
A3 怪我等により通常の受検が困難になった場合、速やかに中学校に相談してください。在籍中学校長が出願先の高等学校長に事情を説明し、当該高等学校長は、学校教育局学力向上推進課長と特別な配慮について協議します。
- Q4 学力検査当日に急な体調不良等により特別な配慮が必要となった場合、別室受検等の特別な配慮はしてもらえますか。
A4 学力検査当日の急な体調不良等により通常の受検が困難になった場合、速やかに中学校又は出願先の高等学校に相談してください。状況に応じて特別検査室等で受検することは可能です。また、インフルエンザ等の感染症の罹患者のほか、月経随伴症状等、本人に帰責されない身体・健康上のやむを得ない理由等により本検査を受検できない場合は追検査の対象となりますので、中学校に相談してください。なお、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象となりません。

◎ 相談窓口

- 次のいずれかに相談してください。
 - ・出願先の高等学校
 - ・北海道教育庁学校教育局学力向上推進課学力向上政策係
電話 (011) 204-5771 (ダイヤルイン)
 - ・各教育局教育支援課学校教育指導班
<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/kyoikugyosei/kyoikukyoku/index.html>
 - ・北海道立特別支援教育センター
<https://www.tokucen.hokkaido-c.ed.jp>

◎ 参考

- 札幌市立高等学校については、次のところへお問合せください。
札幌市教育委員会学校教育課教育課程担当課
〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西2丁目STV北2条ビル3階
電話 (011) 211-3891
<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/senbatu/index.html>
- 札幌市以外の市町村立高等学校については、各市町村教育委員会へお問合せください。
- なお、札幌市、知内町、羽幌町、奥尻町、音威子府村、三笠市、大空町、ニセコ町、自高町、浜中町及び幌加内町以外の市町村立高等学校の入学者選抜については、原則として「道立高等学校入学者選抜実施要項」に準じて実施されます。

札幌市立高校 令和6年度入学試験から WEB出願を導入します！

令和6年2月・3月実施

旭丘・藻岩・清田・新川
平岸・啓北商業・大通

では

札幌市立高校では、令和6年度入学試験への出願から、インターネットを活用したWeb出願を導入します。Web出願の導入によって出願はより簡単・便利になります。

メリット 1

入学願書の作成がこれまでより簡単になります！

これまで、入学願書には手書きでたくさんの情報を記入する必要がありましたが、Web出願の導入により、パソコンやスマートフォンで情報を入力することができるようになるため、入学願書の作成が簡単になります。



メリット 2

受検料がオンラインで支払い可能になります！

Web出願の導入により、これまで銀行などの窓口でお支払いする必要があった受検料（入学手数料）が、クレジットカードを使ってオンラインで支払い可能になります。クレジットカードをお持ちでない場合は、これまでどおり銀行等の窓口で納めることもできます。



WEB出願に関するQ&A

Q1. 募集はすべてWeb出願となるのですか。

A1. 令和6年度入学者選抜では、2月の推薦入学者選抜及び3月の一般入学者選抜において、Web出願となります。2次募集や大通高校後期の入学者選抜については、例年どおり、紙による入学願書での出願となります。また、出願変更や再出願についても、Webは使用しません。

Q2. 事前に準備しておくことはありますか。

A2. 出願にはGoogleやLINE等のアカウントでログインするか、専用のアカウントを作成する必要があります。アカウント作成のために使用可能なメールアドレスがない場合は、あらかじめ作成しておいてください。（アカウントやメールアドレスは保護者の方のものでも構いません。）

Q3. パソコンがありませんが、どうすればよいですか。

A3. スマートフォンやタブレットでもサイトにアクセスできます。通信環境がない場合、在籍している中学校等に相談してください。

Q4. プリンターがありませんが、どうすればよいですか。

A4. コンビニエンスストアでも印刷することができます。在籍している中学校等に相談してください。

Q5. 詳しい手続方法を教えてください。

A5. 詳しい手続方法については、在籍している中学校を通じてお伝えします。

出願の流れ

ステップ 1

「受付システム」への入力

札幌市公式ホームページ又は出願先高等学校のホームページから、各校の「受付システム」により必要事項を入力・申請してください。折り返し「申請受け付けメール」が届きますので、内容を確認してください。クレジットカードによるオンライン決済もできます。



ステップ 2

「入学願書(Web申請用)」の提出

「入学願書(Web申請用)」に必要事項を記入し、中学校に提出してください。提出については、中学校の指示に従ってください。



受付完了

ステップ1「受付システムへの入力」と ステップ2「入学願書(Web申請用)」の提出で出願完了となります。

※どちらか一方のみでは「出願」とはなりませんので、ご注意ください。



出願変更・再出願をする場合

道立高校等から札幌市立高校に出願変更や再出願をする場合は、Web入力期間が過ぎているため、従来の紙の入学願書を提出してください。



ステップ 3

受検票の受け取り

出願先高等学校から受検票が送付されますので、受検票に記載されている内容が正しいか確認してください。



もう少し詳しい手続等については、在籍している中学校を通じてお知らせいたします。

<お問い合わせ先>

札幌市教育委員会学校教育課教育課程担当課
電話 011-211-3891

<札幌市公式ホームページ>

市立高等学校・市立特別支援学校高等部の
入学者選抜

資料 - 15 -



出願手続きの電子化（ウェブ申請）の概要

- **令和7年2月、3月に実施する高校入試**から、出願手続きの一部電子化（ウェブ申請）の導入を予定しています。
 - 導入により、願書等（入学願書・写真台紙・受検票）の作成方法は、**手書きから申請フォームへの入力に変わります**。
 - 入力後、情報が自動的に反映された願書等が出力されるので、印刷することで作成が完了します。**この後の流れは、これまでの出願手続きと変わりません**。
- 導入にあたり、受検者や保護者の皆様が安心して手続きをしていただけるよう、電子化の導入に向けたシミュレーションを行います。
 - シミュレーションでは、下記右表の**②申請フォームへの入力（出力される願書等の確認）**、**⑤データの送信**、**⑧（高校のみ）データの確認**が体験できます。
※入学願書等の印刷、中学校での確認、高校への提出は必要ありません。

これまでの出願手続きの流れ		
対応者	区分	手続き
① 高校	紙	中学校を經由して受検者へ願書等（入学願書・写真台紙・受検票）を配付
② 受検者	紙	願書等に出願情報を手書きで記入
③ 受検者	紙	願書等を中学校に提出
④ 中学校	紙	願書等の内容を点検（誤りがあれば受検者に修正を指示）
⑤ 受検者	紙	中学校の点検が済んだ後、願書等に写真と収入証紙を貼り付け、中学校に提出
⑥ 中学校	紙	高校に願書等を送付
⑦ 高校	紙	送付された願書等の内容をもとに、手入力で受検者情報をデータ化
⑧ 高校	紙	入学願書受付票、受検票を中学校に送付
⑨ 中学校	紙	送付された受検票を受検者に配付

電子化後の出願手続きの流れ（案）		
対応者	区分	手続き（太字・下線は変更点）
① 道教委	ウェブ	申請フォームを開設
② 受検者	ウェブ シミュレーション	ウェブ上の申請フォームに出願情報を入力、一時保存 （出願情報が自動反映された願書等がPDFで出力）
③ 受検者	紙	出力された願書等を印刷し 、中学校に提出
④ 中学校	紙	願書等の内容を点検（誤りがあれば受検者に修正を指示）
⑤ 受検者	ウェブ シミュレーション	中学校の点検が済んだ後、 一時保存していた出願情報のデータを送信
⑥ 受検者	紙	再度、願書等を印刷し 、署名の上、写真と収入証紙を貼り付け、中学校に提出
⑦ 中学校	紙	高校に願書等を送付
⑧ 高校	ウェブ シミュレーション	受検者が送信したデータを受領。中学校から送付された願書等と照合し 、データをもとに受検者情報を作成
⑨ 高校	紙	入学願書受付票、受検票を中学校に送付
⑩ 中学校	紙	送付された受検票を受検者に配付

※ この内容は、シミュレーション時点の想定です。シミュレーション結果等を踏まえて必要な見直しを行い、9月下旬の実施要項で正式に決定します。

※ 入学願書への北海道収入証紙の貼付は、道立高校に入学検定料を納める場合に必要です。

※ 中学校・義務教育学校等を卒業している場合は、中学校等における点検、中学校等を經由した提出は必ずしも必要ありません。

※ 本手続きでは、札幌市立高校への出願シミュレーションはできません。札幌市立高校への出願は札幌市教育委員会の取扱いをご確認ください。